



平成 23 年 11 月 4 日

各 位

会 社 名 内 外 テ ッ ク 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 権 田 浩 一
(J A S D A Q ・ コード 3 3 7 4)
問 合 せ 先 取 締 役 管 理 部 長 米 澤 秀 記
電 話 0 3 - 5 4 3 3 - 1 1 2 3 (代 表)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 23 年 5 月 13 日に公表いたしました平成 24 年 3 月期（平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日）の第 2 四半期累計期間ならびに通期業績予想（連結・個別）を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成 24 年 3 月期第 2 四半期累計期間連結業績予想数値の修正（平成 23 年 4 月 1 日 ～ 平成 23 年 9 月 30 日）

	売 上 高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	8,960	186	171	166	34.12
今 回 修 正 予 想 (B)	8,716	151	134	129	26.51
増 減 額 (B - A)	△244	△35	△37	△37	
増 減 率 (%)	△2.7	△18.8	△21.6	△22.3	
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 23 年 3 月期第 2 四半期)	8,694	205	179	148	30.44

平成 24 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 23 年 4 月 1 日 ～ 平成 24 年 3 月 31 日）

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	18,000	350	317	307	63.10
今 回 修 正 予 想 (B)	16,000	220	175	165	33.91
増 減 額 (B - A)	△2,000	△130	△142	△142	
増 減 率 (%)	△11.1	△37.1	△44.8	△46.3	
(ご参考)前期実績 (平成 23 年 3 月期)	16,881	331	286	389	79.98

平成 24 年 3 月期第 2 四半期累計期間個別業績予想数値の修正（平成 23 年 4 月 1 日 ～ 平成 23 年 9 月 30 日）

	売 上 高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	8,480	—	144	141	28.98
今 回 修 正 予 想 (B)	8,201	98	98	95	19.53
増 減 額 (B - A)	△279	—	△46	△46	
増 減 率 (%)	△3.3	—	△31.9	△32.6	
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 23 年 3 月期第 2 四半期)	8,101	146	136	106	21.89

平成24年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 17,000	百万円 —	百万円 258	百万円 252	円 銭 51.79
今 回 修 正 予 想 (B)	15,000	155	145	140	28.77
増 減 額 (B － A)	△2,000	—	△113	△112	
増 減 率 (%)	△11.8	—	△43.8	△44.4	
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	15,710	237	228	306	63.06

修正の理由

① 第2四半期累計期間の連結ならびに個別業績予想

当社グループの当第2四半期累計期間の前半は、スマートフォンやタブレット端末などの世界的な需要増加を背景に半導体メーカーの設備投資が旺盛であったことにより、当社グループの主な取引先である半導体製造装置業界及びFPD製造装置業界からの受注は順調に推移しておりましたが、後半に入りパソコンや液晶テレビの世界的な需要減退、欧州各国の財政問題など景気の先行き警戒感が、半導体メーカーの設備投資抑制に繋がったことにより、受注は減少することとなりました。

この結果、平成23年5月13日に公表した当第2四半期累計期間の業績予想を上記のとおり修正することといたしました。

② 通期の連結ならびに個別業績予想

当社グループの通期業績予想につきましては、第3四半期以降の半導体メーカーにおけるスマートフォンや電気自動車等新たな成長分野の広がりへの期待はあるものの、欧州各国の財政問題など景気の先行き警戒感から更なる設備投資の抑制や延期の影響を受け、当社グループの主な取引先である半導体業界や半導体製造装置業界の受注にも一段の減速感が見込まれることに併せて、当第2四半期累計期間の業績見込みを踏まえ、上記のとおり修正することといたしました。

引き続き、より一層の原価改善ならびに販売費・一般管理費の圧縮等を進めるとともに、重点施策の取組強化により業績の向上を目指してまいります。

(注)本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は今後の様々な要因によって異なる可能性があります。

以 上